

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成30年8月16日(2018.8.16)

【公開番号】特開2017-132947(P2017-132947A)

【公開日】平成29年8月3日(2017.8.3)

【年通号数】公開・登録公報2017-029

【出願番号】特願2016-15975(P2016-15975)

【国際特許分類】

C 0 8 F 299/02 (2006.01)

A 6 1 K 8/89 (2006.01)

A 6 1 K 8/06 (2006.01)

A 6 1 Q 19/00 (2006.01)

A 6 1 Q 5/00 (2006.01)

A 6 1 Q 15/00 (2006.01)

A 6 1 Q 1/02 (2006.01)

A 6 1 Q 17/04 (2006.01)

A 6 1 Q 5/02 (2006.01)

C 0 8 F 290/06 (2006.01)

C 0 8 F 220/00 (2006.01)

【 F I 】

C 0 8 F 299/02

A 6 1 K 8/89

A 6 1 K 8/06

A 6 1 Q 19/00

A 6 1 Q 5/00

A 6 1 Q 15/00

A 6 1 Q 1/02

A 6 1 Q 17/04

A 6 1 Q 5/02

C 0 8 F 290/06

C 0 8 F 220/00

【手続補正書】

【提出日】平成30年7月9日(2018.7.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 5 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 1 5 2 】

(合成実施例 3)

1 リットル攪拌棒付きセパラフラスコに、メタクリル酸ポリオキシプロピル(ブレンマー P P - 1 0 0 0、日本油脂株式会社製：上記平均構造式(6)) 50 g、メタクリル酸 12 g、下記平均構造式(9)で表わされる両末端メタクリル変性シリコーン 6 g、イソプロピルアルコール 100 g、2, 2'-アゾビス(イソ酪酸)ジメチル 0.034 g(全モノマー量に対して 0.054 モル%)を入れ、攪拌して均一な溶液にした後、窒素を流しながら 80℃ まで加温し 8 時間反応させた。冷却後、25% NaOH 11 g を添加し、部分中和を行った後、得られたゲルを過剰のイソプロピルアルコールで洗浄し、ろ過で得た粉末を減圧乾燥機で 10 時間乾燥し、その後粉碎機で粉碎することにより目的とする

白色粉末状の吸水性ポリマー粒子 3 を得た（中和度（メタクリル酸をアルカリで中和した割合）＝ 0 . 5 （モル比））。